飯塚病院

innovate and evolve

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：2024 年 6 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日までに、飯塚病院で悪性疾患の治療を主目的としない子宮全摘術、またはロボットを用いた仙骨膣固定術を受けた方

1. **研究の題名** **『地域中核教育病院におけるロボット支援下仙骨膣固定術の導入と婦人科手術の術式構成に関する後方視的観察研究』**

＜研究期間＞ 令和 6(2024)年 10 月 19 日 ～ 令和 10(2028)年 3 月 31 日

2. **利用目的 及び 利用方法**

＜利用目的＞ 当院でロボットを用いた仙骨膣固定術を始めた前後に、婦人科のロボット手術と子宮全摘術の実施状況がどのように推移したかを調べます。腹腔鏡下子宮全摘術を修練中の医師が主担当した件数、ロボット手術日の使用状況、仙骨膣固定術の手術後の経過も調べます。これらは過去の診療記録や手術記録を用いて集計します。研究結果を学会や論文で公表する際には、個人が分からない集計結果だけを示します。患者さんの情報を他施設へ提供する予定はありません。

＜利用方法＞ ☒利用 ・ □提供

3. **以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です**

＜対象期間＞ 令和 6(2024)年 6 月 1 日 ～ 令和 8(2026)年 9 月 30 日

4. **本研究で利用する試料・情報について**

本研究に関して 診療記録 から 以下の情報を取得します。

手術日、病名・手術の目的、行った手術の方法、ロボットを使用したか、ほかの手術を同時に行ったか、修練中の医師が腹腔鏡下子宮全摘術を主担当したかを確認します。ロボットを用いた仙骨膣固定術を受けた方については、手術を予定の方法で終えたか、術後 30 日以内の合併症・再入院・再手術、術後の診察記録を確認します。手術室の管理記録から、婦人科に割り当てられたロボット手術日の使用状況も集計します。氏名や診察券番号を公表することはありません。

5. **利用する者の範囲**

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

西山 哲(研究責任者)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 飯塚病院　産婦人科

＜研究代表者名＞ 西山　哲

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望さる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院　0948-22-3800（代表）

＜担当者＞ 産婦人科 西山哲

＜ Mail ＞ snishiyamah1@ain-net.com